夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番
編集兼印刷発行人 吉田甫

高級 ワイシャツは…
Mエムテー印
指定商の店
佐川呉服店
平市五丁目

堂殿の農業振興の農民會館見事に完成

農村の中堅青年層に開放して農業生産知識の高揚・振興に寄与しようと市内神谷県立原種農場＝場長荒井敬助氏＝と地元農民が協力して建設計画を進めていた石城農業講習所兼農民会館は、去る六月初めから総工費二百四十万円を投じて磐城土建の手で建設工事を進めていたが、木造モルタル二階建、総坪数八十坪のモダンな近代的会館がこのほど見事に完成、近く郡下の中堅農民、特に女子青年らの花嫁学校式教育、文化のセンターとして開放されることになつた。（写真は見事に完成した農民会館）

期限は九月三十日

城坂踏切 軟弱な政に非難

昨年七月"平安橋"架設に伴い、市当局の不誠意に憤慨した国鉄当局は城坂踏切問題にからんで「通行まかりならぬ」と二度までも平安橋の交通禁止の挙に出て、市民の足に非常な迷惑をかけた、例の「城坂踏切問題」は、一年二ケ月を経過する今日に至つても、なお解決の見通しがつかず、九月三十日の期限を前に「市当局は何をしている」と各方面に非難の声が起り、軟弱な諸橋市政に対し漸く良識者間に厳正な批判が加えられるに至り今後の成行が注目されている。

平安橋架設の際の条件として、城坂踏切を廃し、これによつて生ずる国鉄側の経費を平安橋建設に充当せしめるという約束を平市が履行しないため国鉄側の激怒を買い、平安橋通行禁止の挙にでたもので、これに対し平市は平安橋完成後に、城坂踏切に未練が生じ、加えて一部市議らからこれを政争の具に供そうとさい嚢へられる動きがみられ運輸委員長の責にある関内代議士をかつぎだして"城坂踏切廃止反対"の陳情攻めをしつゝ今日まで解決を延ばして来たものだが。

国鉄側も"平市はペテンにかけた"と憤慨、未だに平安橋の裏口出札所建設を放置したまゝ対立を続けてきており、何時果てるとも見通しつかない泥試合を演じている

国鉄水戸管理局談

「平市のやり方はまことにずるい城坂踏切を廃止するから平安橋を架設してくれと懇願しておきながら、平安橋が出来上つたら、こんどは踏切を存置してくれと横車を押して来た、結論が出ない以上は平安橋の裏口出札所は工事にかゝれない、あの踏切を廃したとて、立流な平安橋が出来たのに、時間的にも、その他の点でもどれだけの必要性があるのか判断に苦しむ、しかも一町も離れていない才槌小路に別な踏切もあるではないか、考えていることが全く判らない」

十三日に特別委

跨線橋建設特別委員会（委員長水竹伊之助市議）は十三日緊急特別委員会を招集して最後案を練ると伝えられているが、度々問委員会で問題になつた「城坂跨線橋建設」も、財政難の折から四百万円もの支出は正に無謀の策であるとして市民から頑迷な反対があり、委員会の結果が注視されている。

増築落成式

平二小校 十八日に

今春まで理科、図書室をはじめ音楽室、図書室の設備がなく一千五百名の生徒が不便をあえいできた平二小校＝校長塙山啓二氏＝では去る五月中旬から総工費三百六十七万円を計上、平土建工業KK＝社長正木昌次郎氏＝の工事で同四室の増築建設を急いでいたが、この来る十五日で木造二階建＝総延坪百四十三坪＝四教室＝図書室二十七、五坪、音楽、理科、図画各室二十坪＝が完成する運びになつたので同十八日その落成式を挙行することになつた。

翌日の新聞には、他社が警察から発表されたと同じ程度の内容を書いただけで一切のいきさつを黙殺してとうとう特種を書かずにしまつた。あれから廿有余年にもなるが公表をしたのも、これが始めてである。犯人の彼は終戦直後病死したと知人が知らしてくれた、Y代議士も、当時の署長も、今は亡く、刺されたN氏は老齢を茨城県の或る田舎に引込んで、俳句をひねり、茶などに親しんで、風月を友とした静かな生活に明け暮れていると聞く。

（続）

時出し出思かけの代

相談の結果、犯人の彼を僕が横浜まで迎えに行つて、よく"えんが"をふくめて自首させることにした、

刑事を向けたのでは、きかん気の彼のことだからまた問題を起すかも知れないというので、早速僕が横浜の彼の友人宅に向つた、"昨日着いたばかりだ"と頭を下げた、ところ彼は一言"兄貴すまねえ～"と言つたきり僕の両手をにぎりしめて、大ツブの涙をポロツと落した。"んじゃ!!すぐ帰ツペ"と言うので、その足で連れ立つて帰り、

美しい人情の社會 書けなかつた特ダネ 【19】

彼はしごく元気だつた、
▽N氏は命が助かつたこと
▽Y氏に一切をかくさず相談したこと
▽N氏は、同情こそすれ、ちつともうらんでいないこと
▽署長とも打合せて僕が代表で迎えに来たこと
等々詳しく話をきかせて、"僕と一緒に帰省して、自首してくれ"

りつけた、あとで話が判り了解して帰つて行つた、僕は傷口が多少痛むので自分でフトンをひつぱり出して寝てしまつた、あとで家族のものが気がついて、あわてて病院へかつぎ込んで大騒ぎとなつたらしい……」

先づN代議士を病院に尋ねて謝罪した。

「君があの晩、尋れて来て話合つているうちに、多少酒の気も手伝つて、カツトなつて僕に切殺意なんかなかつたよ…なあ君」

「こう言うことで始めから君に「署長にもそう言う経緯だつたよと言つてやつた」

「君がある晩、僕が横浜に迎えに行つて、よく"えんが"をふくめて自首させることにした、

犯人の彼も、傍で聞えていた僕も、一語一語胸を刺される思いで始終下を向いたままN氏の言葉をまぶたを熱くして聞いていた、彼はゲンコツで鼻の先を擦んにとすつていた。

間もなく病院を辞して途中で"別れの一こん"をさしむけて、夜になつて署長官舎の方に自首させた。

新聞記者連中に気づかれないように、署長の心さしで留置場に移され、送検されるまで一切秘密裡に取調べも進み、単なる傷害事件としてそれから一週間目に身柄とも送検された。

踏切を廃し裏口作れ

この問題に関し最近本社に寄せられた、市民の声を取りまとめてみると「今更何んの必要があつての踏切を存置せねばならないのか判らない、特別委員会辺りが盛んにあそこにもう一つ跨線橋建設を目論んでいるようだが赤字だ赤字だというのに四百円もかけてそんなものを作る必要がない、それならその金をもつと有意義な事業に使うべきだ、何れにせよ市民の負担になるのだから考えてもらいたい、さつさと約束通り廃止して、一日も早く平安橋の裏口出札所を作つてもらうべきだ」

亡父 義政儀葬送の際は御多忙中にもかゝわらず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御芳志の段厚く御礼申上げます
早速拝趨の上御礼申上ぐべきは本意なれど失礼乍ら紙上を以つて御挨拶申上げます
昭和二十九年九月十一日
平市搦槌小路
嗣子 山野辺政豪
親戚代表 山野辺勇大 永関藏
友人代表 内山一吉 正一 松美

尊徳像寄贈

田人の緑川さん

田人村字久保、農緑川平内（六〇）さんは同村小学校PTA会長三郎を本年満了、辞任と共にその記念と子供達への教材の一端にもと、此程私財を投じ富山市住人陽岸氏作の二宮尊徳先生の銅像を学校に寄贈し、学校当局は勿論、村民からもその厚意に感謝されている。

石城教務主任會

石城教務主任会常任委員会＝委員長渡辺伊介氏＝は十三日午後一時から平二中で開き小、中各学年に於ける実せき事項の問題点を解決することになつた。

なお出席教務主任者は小校六十五名、中校四十一名である。

なお同完成に当つて同校PTAからのおよそ七十五万円の寄附により同教室の設備具も完備され生徒達は燈火視しむ秋の勉学にいそしまれると喜びにわきかえつている。

出生死亡

十日出生

出生＝杉平四洋服裁縫学阿部武さん二女典子ちゃん、磯宮町一八

死亡＝磯宮町一三左官職清水市之介（六）さん。

天氣予報

今晩＝東よりの風曇時々雲り。
明日＝東ないし南の風、時々曇りの天気ですが一時俄雨が降る。
海上＝今晩は多少風波があり、明日は風波が次第に高くなる。

1000名様御招待出し
好評のため更に
10・19

9月19日午前11時ころ 三丁目支店の店頭へ伊東絹子さん始めモデルさんが来店致します

御買上	300円毎に抽せん券1枚
期間	9月10日より19日まで
とき	9月18日 19日
ところ	平市公会堂

300円お買上げ毎に抽籤券1枚進呈
特賞 M式編物機械1台（価格8、500）
一等 招待券1、000名様
末等 伊東絹子サイン入りハンカチーフ又はニッサン石ケン1個進呈 空くじなし
1、500円以上お買上げのお客様には招待券差上げます

純毛トップ染
呉羽紡チョツプ品 アポロ毛糸
カネボウチョツプ品 ポポ毛糸
純毛後染
ゴールデン・キング
店頭において連日M式編物機実演をしております

奥さまお嬢さんの話題を独占した伊東絹子一行四十名の豪華けんらん本年最大のミュージカルファツションショウは、満都に絶さんと共感をよんで九月一日日比谷公会堂にて、高松宮御夫妻御臨席のもと華先よいスタートを切りました、このショウを間近にしてより大勢の奥さまお嬢さんに見て戴くため、鈴藤は更に一、〇〇〇名様御招待大売出しを決行して御好評にお応い致します。

衣料品のデパート
鈴藤

『ファッションショー』伊東絹子嬢を迎えて

日本一の豪華番組

アジアの服飾ショー　観たまゝの座談會

来る十八、十九の二日間、平市公会堂に日本一の豪華版、伊東絹子嬢一行を迎えて秋のファッションショーが開催されることになり、まだ見ぬ伊東絹子嬢へのあこがれは日一日高まり、平市内はもとより、近郷各市町村で話題の的となつているのでこの機会に去る一日、東京日谷公会堂に於て開催された一行のファッションショーを観覧して来たニュースタイル学院長大島美佐子氏、鈴藤洋品店専務鈴木隆夫氏、松月堂金子益三の三氏、に集つて賑らい本社側から阿部社長代理、吉田編集長が出席、八日午後六時から市内サロンで「観覧ありのまゝの座談会」を開催した。

驚ろいた日比谷人氣

正に地上最大のショー

吉田―お忙しい所をお集り願いまして―、伊藤絹子一行の来平も近づいて来ましたので平市の皆さんよりも一足先に一行のファッションショウを観てこられた皆さんに、あのショウから実際に受けた印象を話して頂きたいと思つてお集り願つたのですが。

大島―三千七百人の観客が入れると言う日比谷でも、入場出来なかつたファンがあんなに居たのには驚きました。

鈴木―、東京では定員入場と言うことはなかつたのであゝなつたものと思うので平の場合は定員入場に心掛けるべきだ。

金子―、あの日比谷公会堂をかこんで六列縦隊に並んでいたのにはびつくりしましたね、

阿部―、あれ丈の一流メンバが一堂に会すということは今だかつてなかつたことなので相当な反響があつたことは確かなことだ、平市に伊東絹子がこないと言うデマにしても、大阪、神戸の各大都市でさえそんなデマが飛んだ位だからね、しかし来ることはたしかなのだから市民の皆さんにはもう「伊東絹子来平せず」は通らなくなつた。

大島―、あのショウは全体がアジアの服装となつているが、ショウを通じてアジアの人が皆、手を握り合つている様な気がして非常に感じるところがありました。

鈴木―たしかに平和という問題を打ち出しているね。

阿部―過去のショーから脱け出した、新鮮なショーでもあり今までの形式から一歩進んだものがある、

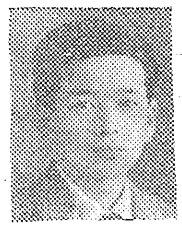
金子―一番心配なのは東京のすばらしい設備であれ程なのに平ではどうなるかということだ。

大島―今までのファッションショーで二時間も待つというのは問題いたことも見たこともなかつた。

阿部―全国どこの会場でも一杯になるのは当然でしょう、とに角すばらしいショウですからね。

鈴木―原田良子の演ずる淀君の衣裳は実にすばらしかつたね。

金子―アジアの衣裳の歴史をみるのにも本当に参考になつた、婦人がみたら大いに考えさせられ又、学ぶ点も多いと思う。



阿部―あれ丈のスタッフを集めるのには余程苦心したと思う、相島政子は今までの時代を造つた人だが、観客の大勢は伊東絹子一人にあるのではないかという事は言えるね。

金子―全員が揃つた時伊東絹子が群を抜いているのがはつきり解るね。

鈴木―カメラの持つているところはポーズをつけていたが自然だね、伊東、原田は其の点うまかつた。

阿部―問題は平市公会堂のステージでどれ丈生かすかだ。

鈴木―公会堂は規模が小さすぎるので心配だね。

阿部―入場者だが……、満員になることは考えられる、しかし定員入場となつているので、前日みられなかつた人は明日みてもらうより方法がないのではないか。

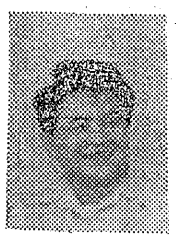
金子―人気歌手が来たときも満員でしたが、今度はそれをはるかにオーバーすることはたしかなことですので、観客の整理が一番心配ですね。

阿部―学院としては何枚だしているのですか。

大島―千五百枚です、生徒が熱心に売り歩いているのですが……途中でおかしなデマが飛んだときは一枚もうれなかつたそうです、こゝ点私は改めて常毎（常磐毎日）さんにお礼を申し上げたい、常毎社で伊東絹子が来ないと言うデマをふんさいしてくれて間違いなくくるということがわかつてから急に売行きが良くなつたと生徒は大喜びですよ（一同笑声）

せまい會場が心配

磯原、水戸方面からも申込殺倒



阿部―団体の申し込みはありますか。

大島―今のところは磯原、水戸、原町からバス二台貸切りの申し込みがありますが、まだ増えることも考えられます。

鈴木―うちの提供であるゴールデンアワーを極力生かして今度のショーも放送したいと思うが、何か考えてほしい。

一同―それは良い、是非その放送を生かしてもらいたい。

金子―美容ひばりの時は何人位入つたでしょう。

阿部―千二百人か三百人だつたと思う、二千人で満員なのだから

鈴木―、四時の開演時間はどうかと思うんですが

阿部―まあ心配ないでしょう。

大島―四時に始まると観客が上り下りの列車に間に合う時間ですから、[illegible]でしょう。

高松宮、小坂勞相も

熱心に観賞していた

阿部―東京では高松宮が観覧していたが―。

金子―小坂労相も居た。

金子―平ショーには伊東絹子のマネジャーがこないといゝますが

阿部―そうなんだ、それで一行の取扱いはすべて主催者側に任せるからどうかよろしくたのむとのことだつた。

鈴木―伊東嬢がどこかの駅で群衆にもみくちゃにされて怪我をしたことがあるそうですが―。

大島―どこでしたか一寸思い出せませんが、それ以来彼女は、もみくちゃにされるのを一番恐がつていると聞いておりますそれから地方へくると決まつた様に観迎会をやる―。これも心配しているそうです一行からは此の二つを考慮してくれるようにいわれているので充分注意したい

阿部―駅から降りて松月堂さんで休んでもらう位だから心配ないと返事しておいた。

鈴木―常毎さんで直接問い合わじてくれたことは伊東絹子一行を待つていた人達にはどんなに朗報だつたことか、本当によかつたですね。

阿部―デマの出所が割合しつかりしたところから出ているので警戒した訳です。

吉田―私も今まで普通のショーろだうと思つていたのですが此のプログラムを見て驚いています、これ丈のプロは実際今まで見た事もないし予想もしなかつた

阿部―とにかく、世界で三番目に美しい女性が平に来るという丈でも大したニュースですよ。

金子―日程表をみると東京、大阪あたりの大都市でさえ一日限りなのに平は二日で三回のショーなので感激しているこのショーで平も一躍全国に名を売りましたね（笑声）

阿部―では此の辺で―お忙しいところ有難う御ざいました。

看護婦試験

県では二十九年度第二回準看護婦試験及び乙種看護婦試験施行の要綱を次の通り発表した。

▼学科試験日、二十九日午前九時から、

▼実地試験日、三十日午前九時から

▼試験場、福島市松本町六十、福島看護婦養成所、

▼受験資格、①文部大臣の指定した学校に於て二年の看護婦に関する学科を納めたもの②都道府島知事の指定した準看護婦養成所を卒業したもの、③看護婦国家試験の受験資格を有するもの、その他詳細は保健所に問合すこと。

出席者

（順不同）

ニュースタイル学院長　大島美佐子
鈴藤専務　鈴木隆夫
松月堂主人　金子益三
本社々長代理　阿部嘉央
本社編集長　吉田甫

張切る勞基署チーム

十二日郡山市で開催される県下労基署親善野球大会に参加する平労基署では連日猛練習を行つていたが、十一日、総監督荒谷署長引率のもとに大会へ出発したメンバー次の通り

、監督、荒谷主将、星投手、水野（5）捕手、池田（1）一塁手、赤石沢（2）〃二、巻山（7）三〃、星（4）遊撃手、荒谷（3）左翼手、野木（9）中堅手、黒田（9）右翼手、仁平（8）

竜門寺で布教講演

平市飯野の龍門寺では十三日午後二時から、同寺で管長代理船木東円氏の　特別布教講演がある。

公民館運営会

常磐市湯本公民館の運営委員会は十五日午後一時から同館で開き、各部行事及び青年学級運営状況、婦人会運営状況報告後、青年学級運営研究委員の選任を行う。

平職安便り

◆男子店員多数、郡内、一五―二〇◇外務員多数、平市、内郷市一八―五〇◇農夫二名、常磐市大野村、一八―五〇◇製パン見習三名、郡内、一六―二五◇醸造工見習多数、郡内、一八―二五◇加工夫多数、磐城市、一八―二一五◇製缶工一名、内郷市、三〇―四〇、六年以上有験者◇製缶見習三名、平市、四倉町。二〇才以下◇石劇工二名、赤井村、二〇―四〇、四年以上有験者◇自動車整備工一名、平市、二五―四〇、六年以上有験者◇雑役多数、平市、四倉町、一六―二〇

◆女子◇看護婦多数、平市、内郷市、一八―二五、有免許者◇看護婦見習多数、好間村、内郷市一六―二〇◇アナウンサー一名平市、一八―三〇◇店員二名。平市一六―一九◇女中多数、郡内、一六―四〇◇マネキン一名平市、一九―二二◇農婦二名、東白河郡、磐城市、一八―五〇◇婦人服デザイナー一名、平市不問◇紡績工多数、愛知県、一六―二〇◇織布工多数、愛知県一六―二〇

秋の商品のはしり！

●カネボウ毛糸半ポンド	800円
セントイブ　〃　〃	900円
群羊　〃　〃	968円
ナイロン毛糸　〃	800円
●秋の新柄ネクタイ	500円
金線ベロアタイ	550円
金華山織タイ	570円
レツクスタイ	700より
半婦の友着尺	3500円
純綿夜具地	4360円
〃　裏地	7000円
●純毛ツイードS幅	9300円
〃　ネツブ入	3200円
色コール天	りりりりよよよよ
化繊服地	

藤越

1954年　秋冬向
純毛服地と洋服
夏物見切中
ズボン
背広上衣
レンコート
Yシャツ
学生服
三ツ組
ジャンバー
☆御注文承ります
株式会社　鈴木勘兵商店
平市一丁目電1638　平和通り電732

オートレース
主催　平市
場外車券売場
福島市・郡山市
若松市・平市
9月　17. 18. 19. 21. 22. 23.
發走10時30分

マグロ中毒百名へ
川内で五十名が重態

（既報）小名浜水産高校生十四名がジャワ、ボルネオの近海からお土産として持ち帰つたマグロから郡下で四十名に登る集団中毒患者を出して時ならぬ放射能騒動を巻き起したが今度は双葉郡川内村に同村出身の水産高校生二名が持つてきたマグロを食べた五十名が集団下痢症状をおこし、うち四名は重態に落ち入り注目を集めている

磐城内郷市でも陸上げ後、家につくまで十一時間から十二時間位経過しているので、川内村までは最低十五時間から十七時間位はかゝつており腐敗率も強いことから中毒の強度なものとも見られているが。

重態患者の症状は下痢、おう吐、頭痛を加えておりそれに放射能の危険は去らないと村人達を心配させている。

なお石城郡下の中毒者四十名はほとんど快ほうに向つているがこれで練習生の持ち帰つたマグロで中毒にかゝつたものは九十名に達した。

暴行男一名検挙

平署は十日、豊間町沼の内字新町一八二漁夫山野辺一(三)を暴行容疑で逮捕した。

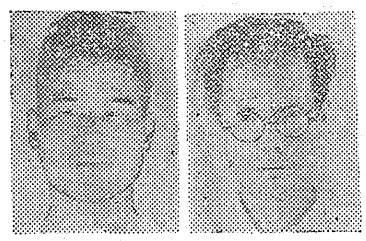
山野辺は同日午后九時ころ焼酎を飲んでよつぱらつた上、高久村の滑津橋附近鈴木自転車店角を通行中の高久村下高久字清水四十農青木栄正さん(三)と同村川和久九一左官職猪狩太二郎さん(三)他一名を呼びとめ、何の理由もなく前記二名の頭部、顔面などを鉄拳で数回殴打したもの、また豊間町沼の内新町二十八百円相当、同十六日郡山市しうち田鈴木屋旅館で五千六百円同十七日同市の全協商会から寸借で現金三千五百円、同十八日同市万且旅館で千円、同十九日須賀川市西六丁目最馬館で四千九百円、同二十一日郡山市柳内旅館さつきで三万六千円、同二十六日田村郡小野新町渋湯で二千七百円、同二十七日平市鍛冶町松本館で二千五百円同二十八日内郷市御厩町常磐館で三千円、計十七万二千円相当の遊興宿泊料を詐取し、

ざらに十二日から二十七日までの間に言葉巧みに芸者、女給、女中などを手ごみにして亭楽甘汁に溺つたり、千円から千五百円の小使い銭をしぼりあげていたもの。（写真は右斎藤茂、左高橋清之）

今晩はお月見

今晩は仲秋の名月である、昔から十四日が待宵、十五日が望月十六日が十六夜、十七日が立待、十八日が坐待、十九日が寝待、廿日が更待月といわれ、餅団子や芋、すゝきなどを供えて祀られる、中国では各家庭とも、「月餅」を供えてお祀りする習慣だが、平市松月堂の「平餅」は、この月餅（ユエピン）からヒントを得て作られたものだという、古事記によると、竹取物語のカグヤ姫は、十五夜の晩に人界の求婚者を捨てて月の世界に帰つつしまつたという、時の「みかど」を始め姫に心を寄せていた者たちは、さぞ「貫一もどきに、今月今夜のこの月はと痛憤したことだろう」以来〝月〟というものは千々に物想わせるものとなつた、紫式部が石山寺で源氏物語を書き出したのも名月の夜であり、高山ちよ牛の名文〝月夜の美感〟も名月の日に書かれている、月の光に照らされて眠ると艶夢をみる、という伝説は西欧の古事でも知られ、恋をするにつけ、恋を失うにつけ、月は適当なふん囲気を作つてくれる、またお月見は吉原の紋日（祭日）とも言われ、遊女たちは盛装よろしく、なじみ客を迎えて遊び「山の神団子を投げる朝帰り」などという川柳も生れている、この十五夜を前の月と呼び、旧九月十三日の十三夜を後の月と言う前の月に遊びに行つた客は、後の月にも遊びに行かないと、片見月といつて不粋な男と言われたものであるところが月のもの、と言われているように女にとつては昔から大事なもので、月経時の女には十五夜の団子は作らせなかつた、川柳に「故郷の餞、あつて亭主がうすをひき」（Y生）

余罪続々と自供
九ツの名をもつサギ男



（既報）九ツの偽名を操り北は北海道、南は九州の果まで全国をまたにかけた稀代の詐欺漢磐城市泉生れ、住居不定、前科一犯スクーター販売業斎藤茂(三)が、去月三十日詐欺罪として内郷署に逮捕され、検事拘留で余罪を追求していたが、次の余罪を自供、十日身柄をしやく放して同日再逮捕された

同署の調べによると斎藤は、昌光、昌幸、勝義、政一、精次郎正、高橋清之、高橋誠吾、水穂という九ツの偽名を巧みに使い安積郡岩代熱海町栄楽荘で東京都品川区大豪丸山商会丸山茂一さんから額面百五十三万円の約手を詐取したのを手始めに、共犯の勿来町関田無職元某銀行支店長代理高橋清之(三七)＝六日内郷署に詐欺共犯で逮捕＝ほか三名と去月十二日同栄楽荘で約手をみせびらかせて店主をだまし芸者などをあげてドンチャン騒ぎを演じ六万七千六百円相当を詐欺したほか。

同十三日東山村東山温泉不動滝旅館佐藤とみさん方で斎藤、高橋は某銀行員をよんでこれまた馬鹿騒ぎをして三万五千円相当、同十四日若松市磐見町田毎飲食店で四千

東寮に集団保菌者
石城 各地に悪疫続発

常磐炭砿鹿島坑の東寮、むつみ寮全員の定期検便を去る七日行つた結果、次の健康保菌者十二名が判明八、九日の両日かくりした。

部正子(三三)、水野谷亀ノ尾斎藤今朝雄(三八)、渡辺多喜夫(三八)、高橋金松(五〇)、村田一二(二四)、津田清四郎(三四)、鈴木康規(三〇)大沼貞二(三五)、斎藤行雄(三九)、小野寺政夫(四六)、武石十四(三九)那須貞夫(三五)。

◆常磐市長倉七二佐藤熙さん(三四)同宇北区二一阿部レイ子ちゃん(四〇)、同市磐崎藤原字田坂斎藤忠衛ちゃん(三三)の三名は赤痢で隔離された。

◆好間村上好間字小館鈴木文江ちゃん(五〇)、常磐市上湯長谷長倉北区三の四安藤キク子ちゃん(一〇)の両名はショウコウ熱と判明し八日隔離。

◆常磐市湯本三函一六五配井知代ちゃん(七)は急性大腸尖とわかり八日隔離された。

◆平保健所では九月一日下平窪字ミソノ々業佐藤政二郎さん一家を検便の結果妻サダ子(三四)さん、朝子(三)さん、カネヨ(五九)さんの三名を赤痢保菌者と断定八日隔離した。なお柳町磐城通運勤務橋本正健さん妻キヨ(三七)さんを同じく赤痢保菌者と判定隔離した。

◆内郷市竹の内小松金作さん四男信雄ちゃん(四)は九日午後二時ころ急性赤痢と判明、かくりされた。

菓子 平餅 松月堂

一位に永戸小校
ハエ取コンクール表彰

平保健所では十日午後一時から同所に於て浜三郡ハエ取りコンクールの入賞団体を表彰した、石城地区の入賞団体は次の通り。

▼一位、永戸中学校▼二位、箕輪第一小学校▼三位、三阪中学校〃、渡戸小学校。

割烹 明花 田町電三八九

食中毒防止週間
平保健所13日から実施

平保健所では十三日から二十四日までを食中毒防止旬間として食中毒の防止対策にのり出し、同期間中に管内食品店の抜き打ち検査を行つて、やや乱雑化した傾向にある食品管理者に注意をうながすことになつた。

なお衛生主任会議は旬間中の十九日午前九時から保健所で開く。

割烹 活魚 仕出し 平市大町電637

みどり号巡回

県民の皆様に親しまれている県広報車みどり号が十四日内郷市を訪れ、身をなくし国を衰す麻薬ヒロポンを撲滅するため午後六時半から浅野記念館で映画の夕を催し、映画後県社会教育梅野、丹野両主事を囲み座談会を行う。

映画内容は「失はれた青春」「川辺りの少年達」「天然色漫画」などが上映される。

機関紙技術講習会

労政事務所管内の機関紙技術講習会は十一、十二の両日、内郷市常磐炭砿金谷保養所で開き、日本機関紙協会理事富岡隆氏が講師として出席する。

なお管内各労組発行の機関紙展示会も併せて開催される。

飯野八幡神社祭例

恒例の飯野八幡神社祭典は十四、五の両日盛大に挙行される、みこし渡御、やぶさめなどの行事が行われ、近郷からの人出で賑いが予想される。

スポーツ 平信販 指定商チケット 取扱店 平市二十日

本社軍勝つ
対指定商野球

三丁目指定商対本社の親善野球試合は十日午后四時から平市営球場で開始、試合はへき頭から波乱を呼びスコアーも二転又、三転のシーソーゲームを展開したが、六回裏長短打を連らねて一挙に三点をあげ八一五とリードした本社チームが指定商最后の猛攻撃も二点に食いとめ、八対七で勝利を掴つた

指定商　20110127
本社　0121113A8

小型車にはねられ重傷

十日午後十時三十分ころ平市白銀町電気工事請負業星野清さん(四三)は内郷市綴町沼尻地内国道上をバイクモーターに乗つて通行中後方から疾走してきた東白河郡宮本付松川米店所有の小型自動車＝運転手春夢利安(三三)＝に追突され前ガク部、腰部などに全治二週間の打撲傷を負い共立病院に収容された

なおバイクモーターは中破した。

ポン所持男

横浜市鶴見区上末吉町鍛冶工佐藤一美(三四)は十日午前零時二十分ころ内郷市宮町地内道路上でヒロポン五CC五本をもつているところを内郷署員の職務質問で内郷署に現行犯逮捕された。

なお同人は衣類などの賍品を所持しているので目下余罪追求中

ラジオ古山

▽今度のバスガールは「ゴリヨシヨウ」とやりやがつたのだ…、乗客の中にはそれに気づいてガールの顔をみつめているものもいたが大部分その言葉で相通づるものらしかつた。

▽県南から来た知人が、U交通バスガールの音声の悪いのにおどろいていたが、声の悪い上にとんでもない日本語を使うようでは先が思いやられる、とは某名士の話。

耳目

▽「日本語はむづかしい」と言う人もあれば「いや日本語ほど自由に使いわけの出来る重宝な言葉はない」と論じる人もあり、このあたりややデリケートであるが、先日図らずもむづかしさと重宝さを一諸に教え込まれて来た。△、毎朝の通勤バス（常磐交通バス、小名浜、平間）が常磐市の温泉神社前停留所を通過したとき、バスガールがウグイスならぬ百鳥の様な声で「郵便局前は停車致しません」からゴリヨウシヨ願います」と発音した、当人は「御りよう承」と言つているつもりらしいが「ゴリヨウシヨ」としかきこえない…

▽帰りのバスでまたまた新語が出てさすがの私も「ウーン」とうならざるを得なくなつた。

ミス・ユニバース 伊東絹子のファッション・ショー
御招待大売出し
当籤者100名様御招待

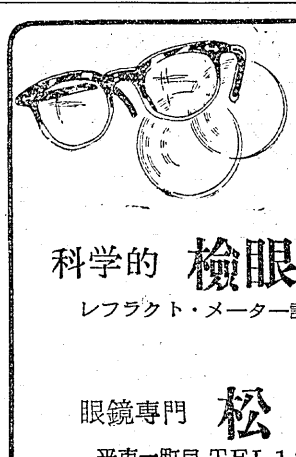
御買上	200円毎に抽セン券1枚
期間	9月5日ヨリ……12日マデ
発表	9月4日 店頭及各新聞紙上
とき	9月8日(土) 9日(日)
ところ	平市公会堂

平餅発売元 松月堂 平市銀座街 TEL206

◎神戸牛肉…食肉は…◎季節向…ハムとソーセージ 緑屋本店 平市一町目電五三九 緑屋支店 平市中央通り電七九四

労災保険指定 外科 諸橋医院 平市下川原四

◎皆様に親しまれて◎使用される 綿は 平市新川町電422



科学的 検眼 レフラクト・メーター設備 眼鏡専門 松本 平市一町目 TEL1851

映画

次週上映

死の荒野に燃える戀
〝ブラボー砦の脱出〟

荒りようたるアリゾナの砂ばくの中に、ぽつんと一つ置き忘れられたような要さいがある、ブラボートリデと呼ばれ一握りの守備隊がこれに拠つて、兇悪なインディアンの跳梁から開拓民を護つていた。隊長オウエンス大佐の下、トリデを切り廻わしているのはロウバー大尉だつたが、笑顔一つ見せない剛直さは部下からも畏たがられていた。

一八六三年の夏、アメリカを二分した南北戦争は愈々険しい様相を呈していたこのトリデにも一郡の南軍の捕りよが抑留されていて、虎視たんたんと脱走の機会をねらつていたその上近頃インディアンの動きが不穏の度を加えていた。その中に立つて、守備隊の任務を完了し、トリデを守り抜かんとするロウバー大尉の決意は厳しかつた。

ある日、ロウバー大尉は部下を率いてパトロール中、インデアンに襲われる駅馬車を救つた。それには美しい女性が一人乗つていたが、隊長オウエンスの娘アリスの友達カーラ、フオレスターでブラボートリデに向う途中だつた。その時からカーラの姿が大尉の念頭を離れなかつた。

何いこぼれるような彼女の美しさにとらわれながらも、大尉は「もしや南軍のスパイでは？」との疑いの眼を以て見守らないわけにはいかなかつた、だが彼の注意深い眼も彼女の言動から不信のかげを発見することが出来ず、いつしかその魅力の前に頑な心は溶け和いでいつた。

この様にロウバー大尉の警戒心を取り除くことこそカーラの周到な計画だつた。実は彼女は、このトリデに囚われの身となつている南軍のマーシュ大尉と許婚であつた……

キャスト

ロウバー大尉　ウイリアム、ホールデン
カーラ、フオレスター　エリナー、パーカー
マーシュ大尉　ジヨン、フオーサイト

▼十五日から二十一日まで
▼同時上映「月あおくして」

（写真はブラボートリデの脱出）

聚楽館

眞実に生き抜く
新聞記者の苦斗と生活

黒い潮

戦後社会の不安は、相つぐ大事件―帝銀事件、平事件、国鉄整理にからむ不穏な動きなどで頂点に達していた。雨が激しく降る夜、毎朝新聞社の宿直室に寝ていた社会部記者速水卓夫は、警視庁詰めの記者から、行方不明の秋山国鉄総裁が轢死体で発見されたとの急報に接した。果して。死因は自殺か、他殺であろうか。

複雑な政治的問題をはらむ社会情勢から、この事件の真相は、容易に判断出来なかつた捜査当局の発表は、単に状況報告に止まるという慎重ぶりであつた。この事件を担当する速水は、自他殺の何れとも推定せず、見透しさえもしない記事を書いたが、他社の新聞は他殺説を大きく主張したこの彼の態かゆい記事に対し社内に不満の声を聞かれた。だが彼は観測や憶測を避け、正確な記事を客観的にという信念は動かなかつた。

この彼のかたくな態度に、山名部長も当惑したが、速水を力強く激励するのだつた。ある日。東大法医学教室に取材に行つた折、偶然、旧師佐竹雨山に逢いその後、彼は轢死体の発見された現場へと向つた。炎暑の陽にさらされながらたたずむ彼の脳裡には、十六年前の出来事が去来していた。

キャスト

速水　卓夫……山村　総
佐竹　雨山……東野栄治郎
〃　景子……津島　恵子
〃　母……夏川　韓江
山名　部長……滝沢　修
石井副部長……安部　徹
記　者……河野　秋武

▼十五日から二十一日まで
▼同時上映「お尋ね者」「ネチヨリンコの巻」

民劇

白虎隊の花
豪華三本立

時は明治元年、ここ会津の日新館に学ぶ白虎隊の面々は、東征総督の軍国境に迫つた今日、学業をすて美しき国土と同館を守るために立ちあがつた、事態は切迫している敵頭布施三十郎の最後の言葉は「よしや身は戦火にやかるとも、若人よ胸の希望を失う勿れ」であつた。

白虎隊は十六と十七才の紅顔の美少年で編成されなぜ朝敵と呼ばれて戦うのか割り切れないものがいた、篠原準之助もその一人で、兄新太郎を戦場におくり、祖母の梶女、金坊をかかえた嫂のお雪らと家にあつたが、兄戦死の悲報を聞き雪辱をふりすてて立派に家名をあげるべく意を固めた準之助には親友池上仙吉の妹百合という許婚がいた。

池上仙吉は日新館の秀才、小林八十郎は病床にある父九十九との二人暮しであつた、嵐の前の静けさを破る八月二十日の夜明け―急使の伝令が鶴ケ城についた、敵軍が突如石むしろ口に向い、保成峠、勝岩の要害を突破湖のように領内に侵入してきたのだ、滝沢口を死守せねば城が危ない。……

キャスト

篠原準之助……市川　雷蔵
池上　仙吉……花柳　武始
布施三十郎……三田　隆
篠原の嫂お雪……阿井美千子
池上の妹百合……峰幸　子
小林八十次郎……勝　新太郎
津川志津馬……高倉　一郎

▼十五日から二十一日まで
▼同時上映「暗黒街の脱走」、「霧の小次郎一部」

世界館

平原の勇者

南北戦争当時カンザス一帯を荒し廻つたゲリラ団の一人ジム・ダンサーは兄のかたきバートスローカムをつけおそつていた、ある町で彼は仲間のヤンシーが一人の男を幼い娘の眼前で殺そうとしているのを止めたが、その男こそ探し求めるスローカムだと聞かされ即座にその男を射殺した。然しその男は実はスローカムの兄だつたのである。

戦いは終りジムは仲間と別れ西部を渡り歩くならず者となつていた、その頃スローカムはレイニヤードと言う町を支配するボスとなつて居り、探偵者に大金を払いジムの逮捕を依頼する、探偵カミングスに捕われてカンザスシティへ連行される途中ジムが殺したのはスローカムの兄だつたことと聞かされる。

キャスト

ジム・ダンサー　ランドルフ・スコツトン
ジエレー・ジエイムズ　デイル・ロバートスン
フローレンス・ビール　ジエーン・ナイ
ジヨニー・タンクレツト　ビル・ウイリアムス

▼十五日―二十一日まで
▼同時上映「第十一号監房の暴動」

大谷石　平電66

ひかり座

浩吉、ひばりの里暦
びつくり五十三次

旅ガラスおしやかの金太郎は故郷恋しの情と生みの母、肉身の妹に会いたさで草りをはいた東海道の道中、歌が機縁でお夏というちやつかり娘と道連になつた、お夏はお百婆さんと一緒だつたが、このお百婆さんはダツキのお百といわれた女スリで娘のお千、孫娘のお万と〝ひようたん屋〟という宿屋を営んでいた。

村の祭の日、お百婆さんを背負つて出かけた金太郎が、のど自慢で歌つているとき曝河原の若旦那が荒木又兵工はじめ浜千鳥身内をつれ現われた、心配するお万、お夏を残して荒又と二人で山え登つた金太郎、「ケンカはよそう、オレは用心棒でも弱いんだ、だがオレが勝つた事にしてくれ」と親分の娘お咲にほれている荒又から頼まれ山を降りる。

その後ひようたん屋一家を森の石松に頼み一路母親のもとえ急ぐ金太郎を、荒又が棍棒かついで待ち石松がだまし打ちされ、そのケンカ状を清水次郎長に届ける……

キャスト

おしやかの金太郎……高田浩吉
ちやつかりお夏……美空ひばり
お　万……勝浦　千浪
お　千……野辺かほる
お　百……飯田ちよう子

▼十五日から二十一日まで
▼同時上映「芸者秀駒」「プロードウエイの寝室」

平館

（写真はびつくり五十三次の一場面）

夜具地裏反　サラサ　5,000反奉仕大會
★愈々寝具の御手入絶好のシーズンが参りました★
特選極上雪梅夜具地……250円より
〃　〃　模様夜具地……400円〃
〃　〃　紬糸模様夜具地……550円〃
特別奉仕綿夜具地……200円〃
特選5号裏地……220円
広巾裏地……1ヤール……59円
特選格子丹前地……220円
特別奉仕品提供〃

秋の毛織服地と化繊服地發表會
★新作ツエード発表会
★化繊格子発表会
★サージ宣伝大会
★柄ネル発表会

皆様の利益を護る店　大黒屋

胃腸科　外科　産婦人科
呼吸器科　外科　放射線科
整形外科
平市大町　電一五四番
院長　松尾正平
医員　山高弘毅
放射線科　杉田昭二
アツオ医院

不動産売買・仲介鑑定貸家斡旋
福島県知事許可公認取引所
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内電三六一番

名産　鰹節　おほから　平四　電二一三番

▼註文服なら……△安くて▽仕立の良い
渡辺洋服店
◎信販加盟店
平市紅小路　TEL957

味自慢
江戸前割烹小料理
◇仕出し承ります◇
和洋食　特製支那そば
◇出前迅速◇
求料理見習　16才…20才位
やかや
才槌小路電395

石炭は若炭屋
夏向に煙突掃除のいらない
火力の強い　徳用石炭
電話三三番
長平御指名
平市若炭販売KK